

◎議長（青野隆一議員）

皆さん、ご苦労様でございます。

出席議員も定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は、議事日程第16号によって進めます。

日程第1、令和5年請願第1号「市道Ⅲ-469号道路舗装整備に関する請願」を議題といたします。

この際、産業厚生常任委員長の報告を求めます。産業厚生常任委員長。

〔産業厚生常任委員長 小関英子 議員 登壇〕

◎産業厚生常任委員長（小関英子議員）

今定例会において、当委員会に付託されました請願1案件、令和5年請願第1号「市道Ⅲ-469号道路舗装整備に関する請願」について、その審査の経過と結果について、ご報告申し上げます。

当委員会は、去る3月6日に委員会を開催し、紹介議員に出席を求め、慎重に審査を行ったところであります。

市道Ⅲ-469号線は、ほ場の整備と合わせて、約40年前に整備された敷砂利の道路であります。一般車両の往来も多く、歩行者や農作業用の機械とすれ違いなどに支障をきたしております。昨年11月には地区民が通行中にタイヤが凹凸にはまり、横転する事故が発生しております。

本案件につきましては、事故の再発防止に向け、地区民のかねてからの要望である、市道Ⅲ-469号線の早急な舗装整備を願うものであります。

まず紹介議員からは、現地状況の資料を併せながら、請願の趣旨について説明がなされるとともに、住民からは、「以前から舗装整備に関する要望があったが、昨年11月の事故を受け、早急に舗装整備をお願いしたいとの話になった。」などの点について説明がありました。

委員からは、「通行中の車両が横転するというのは問題であり、再発することがないよう、住民を交通災害から守るためにも願意は妥当である。」との意見のほか、舗装の程度については、「穴の補修を行うなど、簡易な補修を早急にしていくべきであると考え、必要性については妥当と判断できる。」などの意見がありました。また、舗装の必要性については、「妥当と考えるが、現地を確認しないまま決めて良いのか。」「雪解け後に調査をしっかりと行う必要があることから、継続審査としてはどうか。」との意見が出されました。

以上のことから、本案件については、意見の一致を見るに至らず、採決の結果、賛成多数で採択とするこ

とに決した次第であります。

以上で報告を終わりますが、当委員会の決定に対して、何とぞ議員各位のご賛同をお願い申し上げ、報告といたします。

◎議長（青野隆一議員）

これより質疑に入ります。ご質疑ありませんか。鈴木裕雅議員。

◎9番（鈴木裕雅議員）

産業厚生委員長のほうにご質問をいたします。私、傍聴もさせていただいたんですけども、ある程度話の内容は分かっているつもりではありますが、委員が全会一致で議決するべきだというふうには至らなかった点というのは、原因としましては、現地調査を行うべきだという点だったかと思えます。委員会としても現地調査を行ってから議決、採決を採るべきだと思いますが、その点いかがですか。

◎議長（青野隆一議員）

産業厚生常任委員長。

◎産業厚生常任委員長（小関英子議員）

冬期間は市道469号、Ⅲ-469号線は除雪対象外でありますので、現地調査が困難でありました。

◎議長（青野隆一議員）

鈴木裕雅議員。

◎9番（鈴木裕雅議員）

敷砂利の道路でありますので、敷砂利の様子や凹凸があるということですので、この凹凸の様子を確認するべきだと思いますが、いかがですか。

◎議長（青野隆一議員）

産業厚生常任委員長。

◎産業厚生常任委員長（小関英子議員）

常任委員会としても、雪解けを待ちまして現地を所管事務調査として行っていく予定であります。

◎議長（青野隆一議員）

鈴木裕雅議員。

◎9番（鈴木裕雅議員）

所管事務調査として現地調査を行っていくという答弁ですけれども、そのこと自体が継続審査だというふうに私は思います。そのことを踏まえていただき、今後の委員会運営を行っていただきたいと思えます。

◎議長（青野隆一議員）

産業厚生常任委員長。

◎産業厚生常任委員長（小関英子議員）

分かりました。

◎議長（青野隆一議員）

ほかにご質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（青野隆一議員）

次に討論であります。通告がありませんので終結いたします。

これより令和5年請願第1号「市道Ⅲ-469号道路舗装整備に関する請願」を採決いたします。委員長報告は、採択すべきとするものであります。

お諮りいたします。委員長報告のとおり決するに、ご異議ありませんか。

〔「異議など」と呼ぶ者あり〕

◎議長（青野隆一議員）

ご異議なしと認めます。よって、令和5年請願第1号は、委員長報告のとおり決しました。

以上で、本日の会議の日程は全部終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。大変ご苦勞様でした。

散 会 午後1時47分